

さざんかの郷 福祉情報誌

2011年
秋号

ほのぼの生活

発行 高齢者総合福祉施設「さざんかの郷」三木市吉川町大沢418番地 TEL.0794-72-1170

三　二

一

うさぎおいし
こぶなつりし
かの川
ゆめはいまも
めぐりて
わしがたき
ふるさと

いかにいます
つつがなしや
ともがき
つけても
ふるさと

あめにかぜに
おもいいずる
ららはは
ふるさと

こころざしを
いつのひにか
やまはあおき
みずばきよき
ほたして
かえらん
ふるさと
ふるさと

ふるさと



さざんかデイサービス



流しそうめん
初めて楽しんで頂いた本格的な「流しそうめん」!! 「料亭みたいや！」と大好評でした。



作品作り

レベルアップしていく作品づくり!! プレゼントとして持ち帰ってもらいますが、ご家族も大変喜ばれています。



キリンビール工場見学

ドライブ「キリンビール工場見学」笑顔満開!

お誕生日会

全員参加のお誕生日会!!
お祝いメッセージも全員なので、緊張しながらもしっかりとマイクを持って伝えられていますよ!!
1時間近くの主役となるので、笑顔の連続です。



さざんかデイサービスは、「笑いと感動とやすらぎの空間づくり」を目標に、日々努力しております。

敬老祝賀会

平成23年9月17日(土)

今は各自治会で行われている敬老会ですが、さざんかの郷においては、利用者160名とご家族一緒に、楽しく盛大に皆様のご長寿をお祝いしました。



今年のお楽しみ演芸会はバップレコード「北洋子&石山ひろし熱唱のステージ」!! 歌はやっぱりいいですよね!!



式典では喜寿、米寿、白寿、100歳以上の方に記念品と三木市からのお祝い金をお渡しました。

デイサービス(本館)

午後のレクリエーションでは季節に応じたメニューをたくさん用意しています。この秋にはどんな楽しい事があるのかワクワク、ドキドキ!!



町民ソフトボール大会に参加!!

23年8月7日(日)

さざんかの郷には「ソフトボール同好会」の他に「釣り同好会」「太極拳同好会」もありますヨ



こころのせんたく

はと さんし れい からす はんぽ こう
『鳩に三枝の礼あり 烏に反哺の孝あり』

ハトは親鳥がとまる枝より三枝下にとまり、カラスは成長すると、親鳥の口にえさをふくませて、ひなの時に受けた恩を返すといいます。鳥でも親への感謝の念があるのだから、まして人間ならば、両親だけではなく、お世話になった方への礼儀・孝行を忘れてはならないのではないでしょうか。

思い出アルバム

第15回「夏まつり」

今回の舞台は午後6時 23年7月23日(土)
開始となり、盛りだくさんのプログラムでした。



吉川音頭踊り保存会



義兄弟の2人が司会を頑張りました。



Alley Cat



志染フラワーズ



チーム鬼灯(ほおづき)

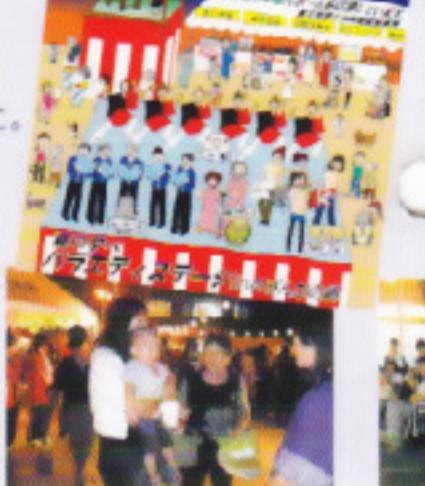


吉川太鼓



ジョーカーズ

夏まつり



これだけ多くの方が来られる夏まつり初めて来られた方はいつも驚かれます。



受付でうちわをどうぞ!! うちわを計算しています。今年は1,800



今年の室内バザーの目玉は「射的あそび」でした。



今日は餅展示がああります。

小規模多機能 地域密着型サービス

小規模多機能型居宅介護事業所「コミュニティウインドウざんか」

23年5月1日オープンから5ヶ月が過ぎようとしています。利用者も少しずつ増えてきて、楽しい時間の輪が広がってきています。アクティビティ活動も更に充実しております。職員と共に楽しい時間を過ごされています。みなさん是非一度見学に来て下さいね!!



体験利用を随時受付中!!



りになりました。
ています。

の数を参考に参加人数
名の参加がありました。

職員親睦研修会



特養・ショート・ユニット特養

うれしの学園生涯大学 23年9月8日

『ここにこハーモニー』のみなさんが初来園!!



懐かしい曲「ローレライ」「植生の宿」「朝はどこか」他、昔歌っておられた曲が聞こえてくると、みなさんニコニコしながら口ずさんで楽しめました。

生のバイオリン演奏と今話題の安楽節「どじょうすくい」もあり、笑いと感動の楽しい時間を過ごす事ができました。

次回が楽しみですね。



ケアハウス 夏の思い出

夏の終わりに夏の思い出として『流しそうめん』を行いました。初めての試みでバタバタしましたが、みなさんにたくさん食べられ、いい思い出になったと喜ばれています。



9月度誕生会

ケアハウスの行事の1つとして誕生会を行っています。今月は満93歳になられる方のお祝いを、入居者全員でおいしいケーキを頂きながらしました。

いつまでもお元気でいて下さいね♪



ざんかの郷には、事業拡大に伴い現在114名の職員がありますが、日頃変則勤務によってゆっくり話をする機会があまりありません。そこで年に一回このようにほぼ全員参加による親睦研修会が行われるようになりました。事業所別による芸能大会は、期待以上の盛り上がりで本当に頼もしいスタッフがたくさんいますよ。

初めて会って話をする職員同士もあり、有意義な笑いと感動のひとときでした。明日から頑張るぞ!!



訪問介護 障害者自立支援法一部見直し

近年、障害者自立支援法では、障害者が24時間同じ施設で過ごすのではなく、日中活動支援と居住支援を組み合わせてサービスを利用できる「昼夜分離」を進め、障害者の希望により複数サービスを利用出来る事とし、地域での生活実現を目指しています。

今回は、往来支給決定後は実施されていなかったモニタリングを、サービス開始後も定期的に行う事と見直され、より安心して利用出来る制度となるように努力が続けられています。

さざんかの郷では他にも、介護保険や高齢独居者又は高齢者夫婦対象の生活支援、妊婦、出産・育児に負担感のある家庭に対して行う養育支援を行っています。

障害のある無しに関係なく、老いも若きも笑顔で過ごせる町づくりの一角落を担えるように、これからもホームヘルパーは奮闘していきます。

とうらたかし

熱唱のステージinさざんかの郷



「河内の次郎長」「佐渡の恋唄」「男の港」「夫婦春秋」「王将」他 魂に染みる人生演歌を、楽しいトークを入れながら熱唱されました。あまりの感動に、最後まで拍手が鳴り止まない盛況ぶりでした。

またのご来園をお待ちしております。

管理栄養士 淳ちゃんからの頑張る新人スタッフ紹介



こちらでお世話になって、早1年が過ぎようとしています。厨房の温かい雰囲気の中、忙しくも楽しくお仕事をさせて頂いています。早く一人前になれるよう頑張りますので、これからも、どうぞよろしくお願ひ致します。

皆さんにいろいろ迷惑をかけると思いますが、一生懸命頑張っていくのでよろしくお願ひします。



お盆の法要会

今年もさざんかの郷1階仏間ににおいて、物故者法要が営まれました。亡くなられた方のご冥福を、心よりお祈り申し上げます。



人に褒められる人よりも、人を褒められる人が賢者 人間、ヒマになると悪口をいうようになります。悪口をいわない程度のいたしさは必要です。

お酒でも飲みながら、友人らと人の悪口をいい続けたりすると、翌日気分がすっきりしないことがあります。多くの場合は、「悪口の二日酔い」であり、「他人の悪口は諸刃の剣」。相手にとって不快なだけでなく、悪口をいった本人にも嫌な後味が残るものです。

どんな人にも欠点はあります。それをあげつらう自分はどうでしょうか。あなたこそイヤなヤツではないですか。複数でいい合うとさらによくないですが、言い合っている相手を、その後も絶対的に信用できますか。席が変われば、あなたがその話題になっている可能性もあるわけです。

誰かが失敗などしたときは、その本人を入れて、その原因を大いに語ったほうがいいと思いますが、この時、間違っても相手の人格や人となりを攻撃しないことが大切です。失敗と人格は全く別次元の話であり、第一、失敗した場合はすぐに善後策を検討すべきであり、人の悪口をいっている暇はないはずです。できれば、失敗した場合さえも、人はできるだけ褒めるほうがよいのです。誰だって褒められてイヤな人間はいません。褒められているうちに自信がよみがえり、その自身が新たなやる気を起こしていくものです。「今回は失敗に終わったけど、着想は素晴らしいと思うよ」などといわれれば、落ち込んでいた人も元気を取り戻し、新たな勇気が湧いてきます。

褒め言葉には、相手のやる気を呼び覚ます不思議な力が込められているに違いありません。

三田カトレア会

今回も多彩なプログラムで楽しませていただきました。「日本人はやっぱり着物やなあ~」と多くの方が目の前で見入っておられました。来年がまた楽しみですね。



大雨洪水対策

年々不安が増してくる大雨洪水被害ですが、以前の教訓を生かしての対策がこのような防水壁（組み立て式）となっています。

